



公民館報

くしもと

No. 100

(2021 / 11 / 1)

編集・発行：教 育 課

串本町サンゴ台690番地5

TEL 0735-67-7260 / FAX 0735-67-7326



表紙文化財紹介

しおのみさきじんじゃ

潮御崎神社の

御綱柏群落

町指定文化財 記念物（天然記念物）
昭和56年6月1日指定

今月号の表紙は「潮御崎神社の御綱柏群落」です。

記紀には、仁徳天皇の皇后磐之媛命（イワノヒメノミコト）が神事の酒宴で使う御綱柏を採るために紀伊国の熊野岬へ出かけたとあります。（5ページ参照）

御綱柏が現在のどの植物にあたるかは諸説ありますが、当地方ではこのマルバチシャが御綱柏であるといわれています。境内には約50本の御綱柏がひっそりと自生していますが、近年は絶滅が危惧される希少な木です。

公民館報くしもとは創刊100周年を迎えました

平成17年6月発行の創刊号以来、年間6回発行してきた「公民館報くしもと」は、今月号の発行をもって第100号を迎えました。
多くの方々の目に留まるよう努力いたしますので、これからもどうぞよろしく願います。

公民館報くしもと第1号の表紙



第17回 ふれあいフェスタまつり

11月21日（日）に、町文化センターにて第17回ふれあいフェスタまつり（串本町社会教育・教育振興大会）を開催します。

この大会は、思いやりの心を育て、生涯学習の必要性を再認識するとともに、それぞれの職場や地域で「ともに学び」「育ち合う」豊かで明るい文化と福祉の薫るまちづくりを推進し、また、健康づくり・体力づくりの意識高揚を図ることを目的として開催するものです。

※今年は、新型コロナウイルスの影響により、バザーや体験コーナーなどのイベントは中止し、縮小しての開催となります。

日時 11月21日（日）

午前9時～午後3時

場所 串本町文化センター

催し物

○町内こども園年長組の絵の展示

○古座あさかぜ園利用者の絵の展示

○防災展示コーナー

○社会教育福祉講演会

講師 立木 早絵さん

トーク&コンサート

さらなる一步を踏み出そう！

◆日時

11月21日（日）

開場 午後1時

開演 午後1時30分

◆場所

串本町文化センター

予約不要・手話通訳あり
入場無料

講師 立木 早絵さん

（和歌山県出身シンガーソングライター）

1992年和歌山県生まれ、2歳の時に病気が原因で失明する。「24時間テレビ」内の企画で津軽海峡横断リレー、トライアスロン完走、キリマンジャロ登頂など、全盲の少女が前例のない様々な事にチャレンジ。彼女の頑張る姿は日本中の感動を呼び話題になった。またテレビ「行列のできる法律相談所」番組内では得意のピアノ弾き語りが放映され注目を集める。現在は講演会と弾き語りのステージで全国で活躍中。



第17回

串本町秋季グラウンド・ゴルフ大会

町教育委員会主催の秋季グラウンドゴルフ大会を10月2日（土）に県立潮岬青少年の家に開催しました。大会は、グラウンドに設置した16ホールのコースを2周する形で行い、愛好者167人が個人成績を競いました。

台風通過直後でしたが影響もなく、見事な秋晴れの中、みなさんプレーを楽しんでいました。

なお、上位入賞者については次のとおりです。（氏名右の数字はスコア・ホールインワン数）

男性の部				
1位	川口 志朗	59	6	
2位	山崎 季嗣	68	2	
3位	齊藤 信二	70	2	
4位	奥村 虎尾	71	2	
5位	奥山 均	71	2	
6位	坂井 晴	72	1	
7位	立本 繁俊	73	2	
8位	安原 昭	77	2	
9位	濱口 智道	77	1	
10位	元平 忠夫	77	1	

女性の部			
1位	吉田 洋子	60	4
2位	友宗佐江子	65	3
3位	木山アキ子	71	3
4位	中西 安子	71	2
5位	東出 正美	75	2
6位	北野 茂子	76	2
7位	川口眞由美	77	1
8位	浅井 節子	77	1
9位	地主 春美	77	0
10位	吉田美佐子	79	2



男性の部上位3名



女性の部上位3名

社会を明るくする運動 作文コンテスト

社会を明るくする運動は、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。本作文コンテストは、次代を担う全国の小・中学生のみなさんに、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のなに地域社会づくりや犯罪・非行などを通して考えたことを作文に書くことを通じて、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的に開催しています。

9月13日に町内の小・中学生から提出のあった作文90点に対して串本町選考会を行いました。

なお、入賞者は次のとおりです。

【小学生の部】

最優秀賞 橋杭小6年 知野 叶弥
優秀賞 橋杭小6年 高岡 風我
優秀賞 橋杭小6年 森 幸隆

【中学生の部】

最優秀賞 串本中2年 堀 美奈希
優秀賞 串本中2年 吉村 咲良
優秀賞 串西中2年 長谷川 藍樹

宇宙兄弟#0映画観賞会

9月26日、町文化センターで串本町子ども会連絡協議会主催による「家族で映画鑑賞会 宇宙兄弟#0（ナンバーゼロ）」を開催し、家族78人が鑑賞に訪れました。

小型ロケット「KAIRÓS」がスペースポート紀伊から来年中に発射されることが期待されており、発射の前に、子ども達が宇宙に興味を持つきっかけとなつてほしいという思いで開催しました。

当初は8月下旬の夏休み中に開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの情勢により1か月ほど延期しての開催となりました。

この日来場された方には串本町の公式サポーターとなつている「宇宙兄弟」コラボグッズのクリアファイル、ポストカード、シールをプレゼントしました。

また、センター入口には、この日のために記念撮影用のフォトスタンドを一時的に設置しました。



公民館本館講座

スポーツボイス体験教室

9月3日から24日までの毎週金曜日、町立体育館にてスポーツボイス体験教室を開催しました。

スポーツボイスは音楽にあわせて発声しながら全身を動かすエクササイズで、口腔機能や代謝機能の向上などの効果が期待できるとされています。

スポーツボイスを初めて体験する方もおられましたが、スポーツボイス公認インストラクターの森まりかさんに教わりながら、楽しく汗を流していました。



ペーパークイリング教室

10月4日と18日、町文化センターにてペーパークイリング教室を開催しました。

ペーパークイリングは、細長い紙をくるくると巻いて小さなパーツを作り、それを組み合わせて作品に仕上げるペーパークラフトです。



お手本作品

専用の道具を用いて行う作業に参加者は最初は戸惑っていましたが、講師の東かよ子さんの優しい指導により、徐々にコツをつかみ、きれいな作品を仕上げていました。



東京オリンピック2020聖火リレーオンラインツアー・ユニフォーム展示

10月1日から、町役場1階玄関付近に東京オリンピック2020聖火リレーで使用したトーチやユニフォームの展示を行っています。当日の様子の写真も展示し、現地で見届けられなかった方にも雰囲気を楽しんでいただける内容になっています。期間は定めず自分の間展示しておりますので、ぜひご覧ください。



オリンピックトーチ豆知識

全長 710ミリメートル
本体重量 1.2キログラム
色 桜ゴールド
主な素材 アルミニウム

オリンピックトーチは、日本人に最もなじみの深い花、桜をモチーフにデザインされており、その伝統的な形を、アルミ押出成形（新幹線の製造にも使われている製造技術）を用いて形作っています。素材の一部には、東日本大震災の復興仮設住宅のアルミ廃材が再利用されています。

記念物100年パネル展

最初の記念物保護制度が施行されて100年を迎えたことを機に文化庁が実施する「記念物100年展」の参加事業として、9月14日から10月31日まで、町図書館2階にて、パネル展を開催しました。

展示では、多くの人に記念物の魅力を知っていただくために、全国・町内の記念物や、各地方での取り組みの紹介などを行いました。

記念物とは

長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた有形、無形の文化的所産のことを「文化財」と呼びます。記念物はこうした文化財の一つで、指定記念物としては史跡・名勝・天然記念物の三つに分けられます。

史跡 古墳、城跡、旧宅など
歴史 学術上価値の高いもの
名勝 庭園、峡谷、海浜など

芸術 鑑賞上価値の高いもの
天然記念物 動物、植物、地質鉱物など
学術上価値 の高いもの

図書館からお知らせ

毎年、文化の日を中心にした2週間は読書週間です。電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきたいと思います。



図書を寄贈していただきました

串本町出身で仙台在住の堀勝義さんより著書を寄贈いただきました。「近現代の串本史探索」というタイトルで、自身の記憶や、証言、資料などをもとに昭和初期からの串本の様々なことを書かれています。



堀勝義氏プロフィール

1951年 串本町生まれ
1970年 県立串本高校卒業
1975年 明治薬科大学卒業
1977年 東北大学大学院 薬学研究科前期課程修了
1981年 東北大学大学院 医学研究科修了
1981年 同上 助教授
1993年～ 東北大学加齢医学研究所 助教授、准教授
2014年 退職
腫瘍循環特性の解析とそれに基づいたがん治療の基礎研究に従事し、原著論文を多数執筆された。

大人のためのおはなし会

主催…串本町図書館
協力…ぶつくらぶ串本

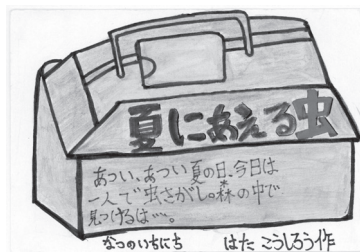
図書館で11月6日(土) 10時30分から開催します。

読書の秋、ゆったりとおはなしやよみかかせを楽しんでみませんか？活字で読むのとは、また違った物語の世界があらわれてくるかもしれません。事前の申し込みは不要です。どうぞお気軽にご参加ください。

令和3年度 串本町小・中学生ポップコンクール

受賞作品決定

町教育委員会・町子ども会連絡協議会主催による令和3年度串本町小・中学生ポップコンクールを開催しました。7月19日から8月19日の期間で作品を募集したところ、過去最多となる361点の応募がありました。(昨年度は286点)
工夫を凝らしたインパクトのある作品ばかりで、審査は困難を極めました。次の方々の作品が入賞しました。入賞作品は図書館に展示しておりますので、ぜひご覧ください。



中学生の部 最優秀賞

小学生の部 最優秀賞

【小学生の部】応募総数151点
(4年39点、5年50点、6年62点)

最優秀賞

西向小4年 山下 翔

4年優秀賞

串本西小 林 根夢

串本小 松原 妃奏

5年優秀賞

潮岬小 前 虎之朗

橋杭小 田村 愛心

6年優秀賞

潮岬小 吉田 美月

串本小 松原 咲奏

【中学生の部】応募総数210点
(1年75点、2年80点、3年55点)

最優秀賞

潮岬中2年 濱口 優希乃

優秀賞

潮岬中2年 西野 菜穂

潮岬中3年 岡地 叶穂

潮岬中3年 古久保 初那

串本中3年 岩本 遥香

串本中3年 松下 凌太

串本中3年 須賀 心音

「紡ぐプロジェクト」

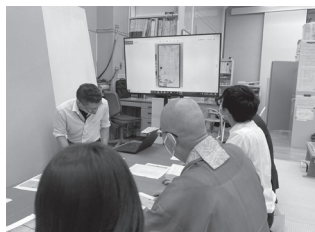
成就寺方丈障壁画修理協議

成就寺が所有する長沢芦雪の方丈障壁画8面（紙本墨画林和靖図4面、紙本著色花鳥群狗図4面）が、京都国立博物館内の修理所にて修理されています。

10月13日には、修理方針の協議のため、修理を請け負う株式会社松鶴堂の修理所に成就寺大崎住職と文化庁、県教育委員会、町教育委員会の担当職員が集まりました。

障壁画は襖から丁寧に剥がされ、クリーニング作業が終わったところで、技師の説明を受けながら現況の確認を行いました。また、折り曲げシロの部分の様子から、寺に伝わるとおり、障壁画は襖に仕立て上げられたあとに描かれたことが確認されました。

障壁画の修理は令和5年の3月に完了する予定です。



記紀のストーリー

仁徳天皇と嫉妬深き

皇后と御綱柏

仁徳天皇は「聖帝」と称えられるほど、民衆のために政治を行った天皇として知られています。

難波の高津宮で天下を治めていたころ、高い山から見渡した国土に炊事の煙が上がっていないのを見て、民の貧しい暮らしぶりに気づきました。そこで3年もの間、税などを役から免除して民の暮らしを向上させ、自身の生活も儉約し、徹底して民を大切にしたいそうです。

仁徳天皇の皇后は、大和の豪族葛城氏の娘・磐之媛（いわのひめ）でした。磐之媛はとても嫉妬深い女性だったといわれています。古事記によると、天皇に仕えるため吉備（岡山県）から呼び寄せた黒日売（くろひめ）は、皇后の嫉妬を恐れ、故郷へと逃げ帰ってしまいました。黒日売の船出を見て仁徳天皇が和歌を詠んだことでさらに激怒し、黒日売を船から追いやり、歩いて帰させたそうです。

古代の天皇は皇后のほか妃、婦人、嬪という身分の女性を何人も持つことは一般的でしたが、仁徳天皇は磐之媛の嫉妬により、女性たちを

宮中に入れることもできません。また、以前から異母妹の八田皇女（やたのひめみこ）を妃にしたいと考えていた仁徳天皇でしたが、そのことを磐之媛に相談するも、当然ながら許されませんでした。その激しい嫉妬心に悩まされていた仁徳天皇は、淡路島を見てくると嘘をつき、こっそり黒日売に会いに行くこともありました。

ある年のこと、宮中の神事で使う「御綱柏」の葉を紀伊国の熊野岬へ採りにいくことになりました。これを好機と考えた仁徳天皇はうまくこの役目を磐之媛に押し付け、磐之媛の留守中に八田皇女を宮中へ招き入れました。

熊野岬から帰る途中、難波の港で仁徳天皇の浮気を知った磐之媛は怒り心頭に発し、苦勞して集めた柏の葉を海へ投げ捨て、船の進路を変え山城の筒城岡（つつきのおか）（京都府京田辺市）に籠ってしまいます。慌てた仁徳天皇は和歌を送るなどさまざまな努力をしましたが許されることはなく、磐之媛は怒りおさまらぬまま山城に留まり、5年後亡くなったのでした。

古事記ではこの事件について、仁徳天皇と磐之媛が周りの努力によって後日和解したと記されています。

古事記と日本書紀

「古事記」と「日本書紀」はあわせて「記紀」と呼ばれます。両書とも奈良時代に天武天皇が命じて編み込まれた日本神話や古代の歴史を伝える歴史書です。

古事記は712年に完成し、上中下の3巻から成ります。上巻はイザナギやイザナミなどの神話、中、下巻は初代神武天皇から第33代推古天皇までの事業が記されています。

日本書紀は720年に完成し、全30巻に天皇の系図1巻を加えた構成で、神代の時代は2巻まで、残り28巻は初代神武天皇から第41代持統天皇まで、天皇の業績や歴史上の出来事が記されています。

古事記は天皇家統治の正当性を国内に示すために編み込まれたと考えられていますが、日本書紀は外国にむけて、日本は神の御子である天皇が支配している国であることをアピールするために編み込まれたと考えられています。

古事記と日本書紀では、同じ逸話でも人物描写や呼び名が異なる場合があります。例えば磐之媛は古事記では石之日売と書かれています。このようなところに着目して読み比べるのも記紀の楽しみかたです。

灯台

こころの風景を巡る

人にはそれぞれこころの風景がある。山や海、清流であったり、通い慣れた学校等々。自然の雄大な風景に癒され活力をもらったり、また若き日を懐かしく思い出し心豊かになる事もある。

私の育った滋賀県は、日本一の湖を持ち、水と暮らし、水と憩う自然豊かなところです。

近江八景は日本の近江国（現・滋賀）に見られる優れた風景から「八景」の様式に則って八つを選んだ風景評価の一つである。

瀬田の唐橋、粟津ヶ原、矢橋、三井寺、唐崎神社、浮御堂、石山寺、比良山系を特定したところが特徴です。

車窓から三上山と野洲川が見えてきた、もうすぐ、ふるさとに着くのだと気がはやる。そして記憶を辿っている。



滋賀県にそびえる三上山（432m）はなだらかな稜線を描き、その美しい姿から「近江富士」と呼ばれている。周りに大きな山が無いいため、標高の割にはよく目立ち、琵琶湖を挟んだ湖西地方からもその姿を眺める事が出来る。

紫式部や松尾芭蕉など多くの歌人によって繰り返し詠まれているほどだ。別名「ムカデ山」と呼ばれており、これは三上山を七巻半した「大ムカデ」を武将「俵藤太」が弓矢で退治した伝説が残っているためだ。

百足退治伝説あらずい

琵琶湖のそばの近江国唐橋に大蛇が横たわり、人々は怖れて橋を渡れなくなっていたが、そこを通りかかった俵藤太は臆することなく大蛇を踏みつけて渡った。大蛇は人に姿を変え、一族が三上山の百足に苦しめられていると訴え、藤太を見込んで百足退治を懇願した。藤太は強弓をつがえて射掛けたが、一の矢、二の矢は跳ね返されて通せず、三本目の矢に唾をつけて射ると功を奏し、百足を倒した。礼として、米の尽きるこののない俵や、使っても尽きるこののない巻絹などの宝物が贈られた。竜宮にも招かれ、赤銅の釣鐘も贈られ、これを三井寺に奉納した。

学生時代は野洲市のレクレーションサークルに所属し、毎年元旦に初

登山をし、山頂から琵琶湖や比良の山々を眺め、初日の出を拝んだものです。ふもとには、御上神社や滋賀県希望が丘文化公園がある。

昭和50年代開園時には、現・上皇上皇后両陛下が式典に参列され、当事中学生だった私たちは、カーペンターズのシングの曲に合わせてマスゲームを披露し歓迎した事も懐かしい思い出。還暦間近の私だが、シングの曲を聴くと自然に体が動くのは本当に不思議である。

また、野洲には歴史や文化が豊富にある。

① 永原御殿

徳川家康が將軍上洛時の宿泊所として築いたのが「永原御殿」です。三代將軍家光の時代に大規模な整備がなされた。

② 御明田古墳出土埴輪

市内には、史跡大山古墳群をはじめ数多くの古墳があり、銅鏡や埴輪など多様な副葬品が見つかっている。



③ 大岩山銅鐸

銅鐸は今から約二千年前、弥生時代に造られた青銅製の「まつりのカネ」です。野洲市小篠原の大岩山からは、明治十四年に十四個、昭和三十七年に十個、計二十四個の銅鐸が出土し、この中には日本最大の銅鐸がある。



教育委員会の主催する「発掘調査」に関わった事があり、歴史や民俗について学習する機会があった。

地層の中には、土器類、江戸時代に使用されていた食器類を目にし、長い歴史と、今自分が生きている事等、様々な思いで胸が一杯になった。先人の人々の生活の上で現在がある。

こころの風景を巡り、ふるさとを懐かしく想い出し、私を支えて育てて下さった方々に心から感謝して生きつづけていきたいと思う。

阪本 良子

第17回 串本町民総合展

11月12日(金)～14日(日)

午前9時～午後4時30分

●串本町立体育館

【部 門】

生花、盆栽、工芸、俳句、
俳画、手芸、書、その他

●串本町文化センター

【部 門】

写真、絵画、特別展示、
他

主催：文化庁・厚生労働省・和歌山県・和歌山県教育委員会・串本町

串本町教育委員会

第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会

第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭串本町実行委員会

お問合せ先：串本町教育委員会

教育課よりお知らせ

わかやまネットトラブル 相談窓口 **LINE**

ネット上に投稿された画像やネットトラブルで悩んでいませんか？自分ひとりで悩まず、右のQRコードの相談窓口まで気軽に相談してください。



【URL】<https://line.me/R/ti/p/FxVnwhj1gd>

相談受付 月～金 (15:00～21:00)

※祝日、年末年始を除く

※時間外は対応できません。また、混雑時には対応できない場合があります。

※相談対応に必要なため、お名前、学校名や学年をお聞きます。

和歌山県青少年・男女共同参画課

11月は 「子供・若者育成支援 推進強調月間」 です

ほっとできる「居場所」がどこにもない
そんな子供・若者が増えています。

未来を担う子供・若者たちのために、何ができるか考え、行動に移してみませんか？

「どこにも居場所がない」とする子供・若者の割合

2016年度  **3.8%**

2019年度  **5.4%**



内閣府

Cabinet Office, Government of Japan